



Icola Chamber Choir

クリスマス・コンサート vol.2

2018.12.7^金 19:15開演(18:45開場)

浦安音楽ホール コンサートホール

全席自由 一般 2,500円 学生 1,500円

曲目

フランシスコ・ゲレーロ:アヴェマリア
Francisco Guerrero:Ave Maria

マテオ・フレチャ:「エンサラダ」より《ボンブ》
Mateo Flecha:La Bomba (from "Ensalada")

イコラ・クリスマスソング歌合戦!ほか

指揮: 谷本喜基 演奏: Icola Chamber Choir

主催 Icola Chamber Choir 後援 東京藝術大学音楽学部同声会

ご予約・お問い合わせ

TEL 090-9629-1545

MAIL icola2icola@gmail.com

tiget

インターネットの予約フォームです
<https://tiget.net/events/37776>





Icola Chamber Choir イコラ・チェンバー・クワイア

2016年に谷本喜基の呼びかけにより結成された室内合唱団。メンバーのほとんどが東京藝術大学声楽科の学生・卒業生で構成されており、それぞれがオペラや宗教曲分野のソリスト、また合唱指揮者として各地で活躍している。「いこら」とは、「Let's go」の意味をもつ和歌山弁。ホールを満たすエネルギッシュな声と精緻なアンサンブルを追究しつつも、少人数による訪問演奏からオーケストラとの共演まで、どこにでも「いこら」と言えるような、フットワークの軽く明るい演奏団体を目指している。これまでに、浦安音楽ホールでのクリスマスコンサート、同ホールでの「F.ブーランクの夕べ」を開催し、いずれも好評を博している。

今回の出演者 大森 彩加 / 中山 美紀 / 野間 愛 / 筒井 直子 / 小沼 俊太郎 / 吉田 宏 / 大津 康平 / 松井 永太郎

※今回は8人編成での演奏です。出演者はやむを得ない事情により変更になる可能性があります。



谷本 喜基 YOSHIKI TANIMOTO - Icola Chamber Choir 代表

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。現在、都内を中心に10の合唱団の音楽監督・指導を務める傍ら、アンサンブル歌手、また指揮者、ピアニスト、アレンジャー、イングリッシュハンドペル奏者として、ジャンルを問わず幅広く活動している。歌手としては、Vocal Ensemble「歌譜喜」、また古楽団体「Salicus Kammerchor」「ヴォーカル・アンサンブル カペラ」などで演奏を続けており、アンサンブル歌手としての声の在り方を追究している。ピアニストとしてはこれまで数多くの歌手・器楽奏者と共演、奏者の音色と呼吸を深く捉えたアンサンブルにより、共演者からの信頼も厚い。合唱指導の分野においては、自身の経験に基づいた理論と実践両面からの的確なアプローチにより、近年評価が高まっている。神奈川県立弥栄高等学校音楽科非常勤講師、川和高校合唱部インストラクター。日本フォーレ協会会員。

浦安音楽ホール コンサートホール (JR京葉線・武蔵野線 新浦安駅南口から徒歩1分)

〒279-0012

千葉県浦安市入船1-6-1 ※ホームページ上に詳しいアクセス案内あり

<http://www.urayasu-concerthall.jp/access/>



イコラでは、訪問演奏、楽曲アレンジ依頼、音源レコーディング、ワークショップの開催など、幅広く皆様からのお問い合わせを受け付けております。ご相談は下記連絡先までお気軽にお寄せください。

電話 090-9629-1545

メール

icola2icola@gmail.com

icola chamber choir

検索

Blog: www.icola2icola.blogspot.jp

Twitter: @icola2icola

今後の公演や活動は、ブログやTwitterをご覧ください。

ICOLA
CHAMBER CHOIR